

会 議 録

会議の名称	第25期東村山市青少年委員の定例会（第19回）				
開催日時	平成26年10月9日（木）午後7時00分～9時00分				
開催場所	いきいきプラザ4階 教育委員会室				
出席者及び欠席者	<p>●出席者：</p> <p>（委員） 藤澤功明会長・森田明美副会長・木村一樹委員・小島恵子委員・児玉光昭委員・佐々木悟子委員・鈴木史秋委員・多田啓子委員・宮崎貴幸委員・横田昇委員・横山大吾委員</p> <p>（市事務局） 社会教育課：平島課長・朝岡係長・石井</p> <p>●欠席者：</p> <p>（委員） 谷橋由樹委員・山本智治委員・渡邊いつ子委員</p> <p>（市事務局） なし</p>				
傍聴の可否	傍聴可能	傍聴不可の場合はその理由	/	傍聴者数	なし
会議次第	<p>1 青少年委員会長 挨拶</p> <p>2 社会教育課長 挨拶</p> <p>3 協議事項</p> <p>4 活動報告</p> <p>5 事務連絡</p> <p>6 事務局より</p>				
問い合わせ先	<p>教育委員会教育部社会教育課社会教育係</p> <p>担当者名 朝岡・石井</p> <p>電話番号 042-393-5111（内線3514）</p> <p>ファックス番号 042-397-5431</p>				
会 議 経 過					
<p>1 青少年委員会長 挨拶</p> <p>2 社会教育課長 挨拶</p> <p>3 協議事項</p> <p>平成26年度「輝け！東村山っ子育成塾」第6回「郷土体験」・第7回「世代間交流」等について第6回「郷土体験」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●・プログラム全体の説明を行った。 ●事務局 <ul style="list-style-type: none"> ・補足を行った。 ●・今回は関係機関との調整をすべて任せてもらった。特に午後からの「入所者の方のお話」については先方の都合等を考慮し、13時からの実施となった。この点について理解を得たい。よって、園内散策も「入所者の方のお話」を挟んでの実施となる為、御注意願いたい。（異議なく了承された） ●・持ち物の雨具については傘で統一したいと思うがどうか。（協議の結果承認された） 					

- 昨年度、同月の活動にて水分補給が不十分であったとの反省があり、今回はジャグポットを準備したいがどうか。
(異議なく了承された)
- 虫除けを考慮した場合、参加者の服装は長そでとするのが望ましい。当日が好天であった場合を鑑み、“上着を羽織る”こととして体温調整を可能としたいがどうか。
(異議なく了承された)
- 国立ハンセン病資料館においては静かに見学をしてほしい。この点は厳に注意されたい。
(異議なく了承された)

第7回「世代間交流」について

●事務局

- 日本スポーツ吹矢協会所属東村山支部中山氏との事前打合せの結果、上位3名・3班に対し、表彰状を発行することについての了承を得た点、その表彰状の発行者として支部名を使用することについて了承を得た点、個人戦で点数が同点となることもあるが、その際は“一本勝負”という方式があり、これを採用してはどうかとの提案をいただいた点について報告を行った。
(異議なく了承された)

●事務局

- 当日、得点集計を行うにあたり、先方と担当委員間で打合せを行っていただきたいが如何か。
- 担当委員間で希望決定後、先方との調整を頼みたい。

●事務局

- 了解した。
- 今回の“世代間交流”では、賞状がスポーツ吹矢の得点上位者・班に授与されることとなったが、この「輝け！東村山っ子育成塾」ではどんな子どもでも受入れを行い、“平等”に扱うのが基本理念であるはずだ。しかし、今回の活動で“賞状を授与”してしまうこと。その決定の過程で、反対意見が少数しか出なかったことは誠に遺憾である。既に協議を経たうえでの決定である為、覆すつもりはないが、改めてこの点をよく考え、次回以降の活動の検討時に思い出してほしい。

第8回「まとめとふりかえり」

- 先日行われた打合せには欠席してしまったが、準備に頑張っていることは伝わっている。最終回はリーダー企画の成功や失敗を超えたところに意義がある。委員各位もリーダーの活躍を温かく見守ってほしい。
- 今回はリーダー打合せも第2回を経て、リーダーが行う各ゲーム（レクリエーション）の時間調整を残すのみとなった。今後もリーダーは細かい調整が必要なようであるが、会長と同意見であり、温かく見守ってほしい。
また、「郷土体験」同様、昨年度、水分補給が不十分であったとの反省があり、ジャグポットの準備を願いたい。
なお、“1年間のふりかえり”をプロジェクトを使用して行う為、活動写真の選定を願いたい。

●事務局

- 了解した。
- 今年度も来年のカレンダー育成塾版を準備願いたい。

●事務局

- 了解した。

4 活動報告

5 事務連絡

6 事務局より

以 上